72

株主の皆様へ

第72期 中間事業報告

平成29年12月1日 ⇢ 平成30年5月31日

大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.
https://www.ooc.co.jp/ 証券コード 4187

株主の皆様へ TOP MESSAGE

代表取締役社長　上林 泰二

CONTENTS

01　株主の皆様へ
03　トピックス
05　売上高の構成（連結）
06　事業フィールド
07-08　中間連結財務諸表
　中間連結貸借対照表
　中間連結損益計算書
　中間連結キャッシュ・フロー計算書
　業績の推移
09　会社概要
10　株式の状況
11　株主メモ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申しあげます。

当社第72期上期（平成29年12月1日から平成30年5月31日まで）の決算を行いましたので事業の概況についてご報告申しあげます。

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き雇用・所得環境の改善が継続する中で、景気は緩やかな回復基調にありました。一方、海外経済の不確実性や原油高による原燃料価格の変動リスクなどにより、先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の下で当社グループは、平成27年11月期よりスタートしました10ヶ年の長期経営計画「Next Stage 10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。安定基盤事業としての化成品事業においては、主力のアクリル酸エステルの収益性アップと海外拡販に注力しております。先端材料事業としての電子材料事業においては、主力製品のシェア拡大と次世代表示材料の開発に努めてまいりました。また、機能化学品事業においては、新規分野の開拓と海外拡販の強化とともに、既存製品の合理化と拡販による採算性の改善を進めてまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は139億４千８百万円（前年同四半期比9.1％増）、営業利益は18億４千３百万円（前年同四半期比14.8％増）、経常利益は19億６千８百万円（前年同四半期比19.7％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億１千万円（前年同四半期比16.4％増）となりました。

配当金につきましては、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様への利益還元を充実させることを経営の重要政策と位置付け、会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保の充実等を勘案してバランスをとりつつ、配当性向30％を重要な指標のひとつとしており、平成30年11月期におきましては、当初の予定通り中間配当を17円とさせていただきました。また、期末配当につきましても15円（年間32円）を予定しております。

当期の見通しにつきましては、緩やかな景気回復の動きが持続することが期待されるものの、海外経済の先行きの不確実性は引き続き大きく、今後も不透明な状況が続くと予想されます。

このような情勢の下、当社及び子会社といたしましては、安全確保を第一に、製品の徹底した品質管理と生産コストの削減や環境保全に努め、業績の更なる向上を目指して新規製品の開発・販売に全社を挙げて取り組んでいくとともに、全社での製品生産体制合理化の強化を図り、一層の財務内容の健全化を進める所存であります。

現時点での通期の連結業績見通しは、売上高272億8千万円、営業利益33億2千万円、経常利益34億9千万円、親会社株主に帰属する当期純利益24億1千万円を予定しております。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年8月

代表取締役社長　上林 泰二

展示会への出展

当社が開発している新しい材料を、より多くのお客様に紹介するため、展示会への出展を積極的に行っております。

主にご紹介しているのは、高伸張、且つ高柔軟な伸縮性アクリルエラストマー材料、及びそれらに導電性を付与させた伸縮性導電材料です。これは、スポーツ、ヘルスケア、建設・運輸、在宅医療や介護に関する各種センサ機器等への応用が期待される材料です。当社としても次世代の主力製品につながることを期待して日々、研究開発に尽力しております。

ウェアラブル端末の活用と技術の専門展
第4回 ウェアラブルEXPO
2018年1月17日（水）～19日（金）
於:東京ビックサイト

社会基盤、安全を支える技術・素材展
ケミカルマテリアル JAPAN 2018
2018年5月17日（木）～18日（金）
於:パシフィコ横浜

2018 マイクロエレクトロニクスショー（eX-tech）
2018年6月6日（水）～8日（金）
於:東京ビックサイト

今後の出展（予定）
2018年12月：高機能フィルム展
2019年　1月：ウェアラブルEXPO

ケミカルマテリアル JAPAN 2018 出展風景

ウェアラブルEXPO 弊社の製品・技術セミナー風景

個人投資家向け会社説明会開催

～これまでの大阪会場に加え、東京会場でも開催～

当社では、個人投資家の皆さまを対象とする会社説明会を半年ごとに開催しております。公益社団法人日本証券アナリスト協会が主催する「個人投資家向けIRセミナー」という会で、これまで半年毎（中間と期末）に大阪会場のみで開催しておりました。本年からは、より多くの方に当社をご紹介するため、東京会場においても会社説明会を開催することになりました。

本年2月の説明会では、東京・大阪あわせて約250名の方々にご出席していただきました。説明会では、社長の上林が当社の事業内容や業績などについてご説明致しました。東京会場・大阪会場ともに、ご出席された皆様には熱心に耳を傾けていただき、多くの質問や参考になるご意見を頂戴し、当社にとっても非常に良い機会になったと感じております。今後も定期的に開催していきたいと考えておりますので、株主の皆さまにも、機会がございましたら是非ご参加くださいます様、よろしくお願い致します。

東京会場での会社説明会の様子

株主アンケートご協力のお願いとお知らせ

株主の皆様のご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただくため、本「第72期　中間事業報告」にアンケートはがきを同封しております。お手数でございますが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申しあげます。

また、決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。当社ホームページ **https://www.ooc.co.jp/** からご登録できますので、よろしくお願いいたします。

売上高の構成（連結） FINANCIAL DATA

連結

連結経営成績 *セグメント間取引を含む

化成品事業 主要製品: ● 塗料 ● 粘接着剤 ● インキ用樹脂原料

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料用や光学材料向け粘着剤用の販売が堅調に推移し、売上高は横ばいとなりました。メタクリル酸エステルグループは、販売が好調に推移し、売上高は増加いたしました。しかしながら、原材料価格の上昇や設備修繕費の影響等により、セグメント利益は大幅に減少いたしました。この結果、売上高は57億２千９百万円（前年同四半期比5.4%増）、セグメント利益は３億１千８百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

電子材料事業 主要製品: ● 表示材料関連 ● 半導体関連

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、液晶ディスプレイ市場が回復基調で推移し、売上高は横ばいとなりました。半導体材料グループは、需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加及び利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は48億４千５百万円（前年同四半期比10.6%増）、セグメント利益は10億７千２百万円（前年同四半期比29.8%増）となりました。

機能化学品事業 主要製品: ● 化粧品基材 ● 特殊溶剤、その他

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が好調に推移し、売上高は増加いたしました。機能材料グループは、販売が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は34億７千６百万円（前年同四半期比13.9%増）、セグメント利益は４億４千６百万円（前年同四半期比33.9%増）となりました。

事業フィールド BUSINESS FIELD

自動車塗料

インキ･粘接着剤

化成品事業
アクリル酸エステル
メタクリル酸エステル
アクリル酸

塗料、粘接着剤
インキ用樹脂原料

機能化学品事業
化粧品基材
特殊溶剤
その他

ヘアースタイリング剤

電子材料事業
表示材料関連
半導体関連

液晶テレビ

半導体

中間連結財務諸表 FINANCIAL STATEMENTS

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当中間期 30.5.31現在	前中間期 29.5.31現在	前　期 29.11.30現在
（資産の部）			
流　動　資　産			
現金及び預金	6,844	5,775	6,480
受取手形及び売掛金	7,199	6,623	7,459
電子記録債権	357	405	403
有価証券	99	200	-
製品	3,331	3,067	3,082
仕掛品	1,467	1,215	1,188
原材料及び貯蔵品	966	933	870
繰延税金資産	275	201	229
その他	101	89	309
貸倒引当金	△ 10	△ 9	△ 10
流動資産合計	20,632	18,501	20,012
固　定　資　産			
有形固定資産			
建物及び構築物	5,671	6,187	5,836
機械装置及び運搬具	2,724	2,929	2,805
土地	2,217	2,290	2,223
建設仮勘定	748	51	157
その他	310	274	299
有形固定資産合計	11,672	11,734	11,323
無形固定資産			
のれん	145	305	225
その他	21	24	25
無形固定資産合計	166	330	251
投資その他の資産			
投資有価証券	6,561	6,348	7,381
退職給付に係る資産	239	153	226
その他	162	324	320
貸倒引当金	△ 35	△ 35	△ 35
投資その他の資産合計	6,929	6,791	7,892
固定資産合計	18,768	18,855	19,467
資産合計	39,401	37,357	39,479

（単位：百万円）

科　目	当中間期 30.5.31現在	前中間期 29.5.31現在	前　期 29.11.30現在
（負債の部）			
流　動　負　債			
支払手形及び買掛金	3,597	3,598	3,761
短期借入金	-	10	-
1年内返済予定の長期借入金	545	583	545
未払金	1,699	788	1,193
未払法人税等	622	457	611
役員賞与引当金	29	23	46
その他	642	733	576
流動負債合計	7,137	6,195	6,735
固　定　負　債			
長期借入金	1,085	1,541	1,358
繰越税金負債	1,019	926	1,101
役員退職慰労引当金	14	464	478
その他	299	122	107
固定負債合計	2,419	3,054	3,046
負　債　合　計	9,557	9,249	9,781
（純資産の部）			
株　主　資　本			
資本金	3,600	3,600	3,600
資本剰余金	3,508	3,508	3,508
利益剰余金	20,547	18,850	19,573
自己株式	△ 449	△ 6	△ 6
株主資本合計	27,207	25,953	26,676
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	2,563	2,195	2,982
為替換算調整勘定	△ 0	△ 8	△ 0
退職給付に係る調整累計額	△ 171	△ 245	△ 185
その他の包括利益累計額合計	2,391	1,940	2,795
非支配株主持分	244	213	226
純資産合計	29,843	28,107	29,698
負債純資産合計	39,401	37,357	39,479

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当中間期 29.12.1より 30.5.31まで	前中間期 28.12.1より 29.5.31まで	前　期 28.12.1より 29.11.30まで
売上高	13,948	12,780	26,562
売上原価	10,091	9,223	19,423
売上総利益	3,857	3,557	7,138
販売費及び一般管理費	2,013	1,951	3,929
営業利益	1,843	1,605	3,208
営業外収益	148	81	209
営業外費用	23	41	53
経常利益	1,968	1,645	3,364
特別利益	364	41	196
特別損失	389	96	607
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,942	1,590	2,954
法人税等合計	612	445	762
四半期(当期)純利益	1,330	1,144	2,191
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	20	19	29
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,310	1,125	2,161

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	当中間期 29.12.1より 30.5.31まで	前中間期 28.12.1より 29.5.31まで	前　期 28.12.1より 29.11.30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,556	2,059	3,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 111	△ 377	△ 597
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,074	△ 428	△ 987
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 6	△ 2	3
現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	364	1,250	1,955
現金及び現金同等物の期首残高	5,180	3,225	3,225
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,544	4,475	5,180

業績の推移

会社概要 CORPORATE PROFILE

会社概要(平成30年5月31日現在)

商号	大阪有機化学工業株式会社
設立	昭和21年12月21日
資本金	3,600,295,546円
発行済株式総数	22,410,038株
株主数	3,433名
従業員数	369名
主な事業内容	各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売

本社

東京オフィス

本社及び事業所

本社	大阪市中央区安土町1丁目7番20号 TEL.06(6264)5071
東京オフィス	東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 TEL.03(6202)7051
金沢工場	石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261
酒田工場	山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721
大阪事業所	大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261
八千代事業所	千葉県八千代市大和田新田601番地 TEL.047(459)1271

子会社

		〈中国〉	
会社名	神港有機化学工業株式会社	会社名	光碩(上海)化工貿易有限公司
住所	神戸市東灘区住吉浜町18番地の26	住所	上海市長寧区延安西路2299号2801室
資本金	55,000千円	資本金	210,000千円
従業員数	37名	従業員数	5名
事業内容	酢酸エステル等の製造販売	事業内容	有機化学薬品関連商材の貿易・販売等

株式の状況 STOCK INFORMATION

役員(平成30年5月31日現在)

取締役および監査役

代表取締役社長	上林 泰二	(注)1
専務取締役	林 優司	
常務取締役	安藤 昌幸	
取締役	鎮目 清明	
取締役	本田 宗一	
取締役	小笠原 元見	(注)2
社外取締役	安原 徹	
社外取締役	濵中 孝之	
常勤監査役	永柳 宗美	
社外監査役	吉村 勲	
社外監査役	檜山 洋子	

(注) 1.上林泰二は、神港有機化学工業株式会社取締役を兼務しております。
2.小笠原元見は、光碩(上海)化工貿易有限公司董事長を兼務しております。

執行役員

*執行役員	生産本部長	林	優司
*執行役員	技術本部長	安藤	昌幸
*執行役員	経営企画本部長	鎮目	清明
*執行役員	管理本部長	本田	宗一
*執行役員	事業本部長兼化学品部長兼関係会社担当	小笠原	元見
執行役員	生産本部 金沢工場長兼製造部長	榮村	茂二
執行役員	生産本部 酒田工場長	森	吉弘

(注)*を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

会計監査人(平成30年5月31日現在)

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

株式の状況(平成30年5月31日現在)

発行済株式総数	22,410,038株
議決権総数	221,376個
株主数	3,433名

大株主

株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,676千株	7.6%
WesternRedCedar株式会社	1,080	4.9
三菱ケミカル株式会社	928	4.2
JSR株式会社	700	3.2
鎮目泰昌	686	3.1
安川義孝	655	3.0
大阪有機化学従業員持株会	622	2.8
株式会社日本触媒	596	2.7
東亞合成株式会社	521	2.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	483	2.2

※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式(266,391株)を控除して算出しております。

株式構成

株主メモ

株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日
公告の方法	電子公告 https://www.ooc.co.jp/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）
株主名簿管理人	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同連絡先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話　0120-094-777（通話料無料）
同取次所	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　全国本支店
単元株式数	100株

（ご注意）

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式事務手続き

特別口座に口座をお持ちの株主様 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取（買増）請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ	各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部へお問合せください。
証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

ホームページアドレス　https://www.ooc.co.jp/